



2026年3月13日

各 位

会社名 株式会社アクセルスペースホールディングス
代表者名 代表取締役 中村 友哉
(コード番号：402A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 折原 大吾
(TEL. 03-6262-6105)

2026年5月期 第2四半期 決算説明会及び決算発表後に 投資家の皆さまより寄せられたご質問及び回答内容公開のお知らせ

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

投資家の皆さまよりお寄せいただいた多数のご質問につきまして、当社の方針に基づく回答を以下のとおり公開いたします。ご質問の時点と回答内容に若干の差異が生じる場合がございますが、情報発信の透明性向上およびフェア・ディスクロージャーの観点から、今後も継続的な情報公開を行ってまいります。

なお、当社では決算情報の漏洩防止および情報の公平性確保を目的として、各四半期決算期末日の翌日から決算発表日までの期間を「沈黙期間」と定めております。この期間中は、決算に関するご質問の回答やコメントを控えさせていただきますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ただし、沈黙期間中であっても、投資判断に影響を及ぼす重要事象が発生または決定された場合には、適時開示規則に則り、公平かつ迅速に情報開示を行ってまいります。

【注意事項】

当社ウェブサイト等を通じていただいたご質問には順次ご回答しておりますが、以下に該当する投稿につきましては、誠に恐縮ながら回答を差し控えさせていただきます。あらかじめご了承ください。

- ・非公開情報に関するお問い合わせ
例：足元の業績動向、将来の開示内容・開示予定、個別の商談状況、展示会の出展予定、公募案件への応募状況、各衛星の稼働状況、公表前の人工衛星及びロケットの打上げ日時、衛星の開発・製造状況など
- ・金融商品取引法 第166条「重要事実」に該当する可能性のあるお問い合わせ
- ・株価動向等株式市場の値動に関するお問い合わせ
- ・誹謗中傷が含まれるお問い合わせ
- ・ご意見やご感想

当社からご提供する回答内容につきましては、当社の許可なく、その一部または全部を転用・二次利用し、お問い合わせいただいたご本人以外に開示することは、固くお断りいたします。

【ご質問及び回答内容】

1. 事業に関するお問い合わせ

Q1 防衛省が公募している「衛星コンステレーションの整備・運営等事業」に関して、発表されている金額は当社グループだけの金額なのか。

A1 当社は本案件について、光学画像提供者として参画しております。当社連結子会社である株式会社アクセルスペースの事業期間を通じた契約総額は436億円（税抜）です。詳細は当社適時開示資料をご参照ください。

ご参考：当社適時開示資料

（開示事項の経過）防衛省の「衛星コンステレーションの整備・運営等事業」の受注に関するお知らせ(2026年2月20日付公表)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/402A/tdnet/2766395/00.pdf>

防衛省の「衛星コンステレーションの整備・運営等事業」の受注に関するお知らせ 補足説明資料（2026年2月24日付公表）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/402A/tdnet/2767087/00.pdf>

Q2 宇宙戦略基金第2期のテーマには応募しているか。採択された場合は現在の業績予想から追加で売上高に計上されるのか。

A2 大変恐縮ですが、個別の公募案件（宇宙戦略基金を含む）に関する応募状況や検討内容の詳細については、現時点では開示しておりません。

なお、案件の採択・受注等が決定し、業績に重要な影響を与える見込みが生じた場合には、適時適切に開示してまいります。

Q3 高分解能衛星の追加2機の投資金額が35億円となっており、一機17.5億円とかなり高いコストとなります。この背景をご説明頂けないでしょうか。

A3 高分解能衛星と中分解能衛星がありますが、高分解能衛星は機器や機材の大きさが異なり、それに伴い打上げ費用も変動します。また、昨今の円安やインフレの影響でコストが上昇傾向にあります。これらを踏まえた上で、投資費用として開示しているのが現在の金額です。

Q4 『GRUS-3』の開発に遅れは生じていないでしょうか？ 開発が遅延するとしたら、どのようなリスクがありますか。

A4 「GRUS-3」の開発については、現在のところ計画どおりに製造が進捗しています。すでに納期の長い部材の調達は終了しており、現時点で大きな懸念はありません。また、会計上の観点からは建設仮勘定への計上も順調に進んでいます。

打上げについては2027年5月期中を予定しており、詳細な時期が決定次第、あらためて開示します。

2. 2026年5月期 第2四半期決算発表に関するご質問

Q1 半期ごとの業績予想は開示されていないかと思いますが、社内の予算に対してはどのような進捗ですか。

A1 概ね計画どおりに進捗しています。AxelLiner事業において、政府系案件の開発スケジュールが一部遅れている状況がありますが、今期中には概ね解消できると考えています。

利益計画は、円安傾向により費用が若干上昇基調にありますが、人件費や外注費のコストコントロールなどを実施することで、計画どおりの利益水準を達成できる見込みです。

【ご参考】

2026年5月期 第2四半期決算説明会および決算発表後に公開された当社関連情報について、下記のとおりご案内いたします

決算説明会 書き起こし

2026年5月期 第2四半期決算説明会 ご説明及び質疑応答

ログミーFinance「アクセルスペースHD、衛星コンステレーションの整備・運営等事業を落札 唯一の光学画像提供事業者として、本事業に参画」(2026年1月26日付公表)

<https://finance.logmi.jp/articles/383809>

当社noteの公開記事

小型衛星はどれくらい小さいの？ | 分かるようで分からないを解説します #01

(2026年2月4日付公表)

<https://note.com/axelspace/n/n8aa0f9dd2188>

小型衛星はどうやって地球を撮影するの？ | 分かるようで分からないを解説します #02

(2026年2月16日付公表)

<https://note.com/axelspace/n/nf9aacba27072>

小型衛星の軌道上実証は何をするの？ | 分かるようで分からないを解説します #03

(2026年3月5日付公表)

<https://note.com/axelspace/n/nd2a5f695e3d2>

宇宙業界への新規参入を支援する「AxelLiner Laboratory」が描く、次なる成長戦略

(2026年2月27日付公表)

<https://note.com/axelspace/n/n04254485b77b>

ログミーFinance 個人投資家向けオンラインIRセミナー (2026年2月27日開催)

動画

<https://www.youtube.com/watch?v=HKNLzZCrNY8>

書き起こし

<https://finance.logmi.jp/articles/384155>

以上